












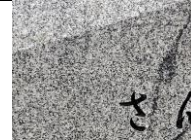

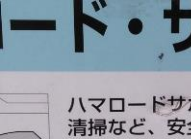


# スマホdeよこはまシティウォーク

チェックポイント ARマーカー一覧

No	名称	マーカー部	マーカー設置場所	獲得pt	チェックポイント紹介	住所	備考
1	横浜カントリー・アンド・アスレティッククラブ		山手駅から横浜国立大学教育学部付属横浜小学校方面に向かい、YC&AC通りを進んだ先があり、クラブハウス入口横のロゴがマーカーになっています。 <b>ヒント</b>	5	スコットランド人のJ.P.モリソンによって1868（明治元）年に創設された、日本で一番歴史のあるスポーツ&レジャー・クラブのひとつで日本の近代スポーツの発展にも貢献したメンバーズクラブです。現在は公益社団法人として多くの方々に楽しんで頂いています。施設内にはレストランがあり、そちらでご昼食の際、スタンプ取得画面をご提示いただくと、ソフトドリンクが1杯無料となります。ぜひ、レストランでご昼食をお楽しみください。	横浜市中区矢口台11-1	アメリカンレストラン モリソンズ 営業時間 11:00-21:00 月・火曜日定休日 3月21日は祝日のため営業
2	横浜ボウリング発祥の碑		元町・中華街駅から港の見える丘公園のフランス山入口を右に回った場所。 <b>ヒント</b>	4	港の見える丘公園内のフランス山入口近くにある石碑。横浜にボウリングサロンが開場したのが1864（元治元）年。英字新聞に開店広告が掲載されたことで判明しました。居留地のサロンでは、集まった外国人たちがボウリングを楽しんでいたそうです。ただ、江戸時代の話のため当時の写真はなく、場所が特定できていないのが現状です。	横浜市中区山手町114	
3	横浜武道館		JR関内駅、市営地下鉄関内駅、伊勢佐木長者町駅が最寄り。十字路側入口の施設名プレートがマーカーになっています。 <b>ヒント</b>	3	横浜武道館は横浜市中区鶴町に新しく誕生した横浜武道の聖地です。横浜文化体育館の再整備事業の一環として体育館の跡地を活用した「メインアリーナ」と、横浜総合高校跡地を活用した「サブアリーナ」からなります。サブアリーナは「横浜武道館」として2020（令和2）年7月24日にオープン。メインアリーナは2024年4月にオープン予定。	横浜市中区鶴町2丁目9-10	開館時間 9:00-22:00 施設の詳細は <a href="#">こちら</a>
4	ラグビー発祥の記念碑		中華街の山下町公園内。 <b>ヒント</b>	3	中区の山下町公園に建てられた記念碑。1866（慶応2）年、居留外国人がアジア初のラグビークラブを山下町で設立。その後1901（明治34）年、国内で日本人初となるラグビーの試合が、慶應義塾の学生たちにより行われた。	横浜市中区山下町135	
5	三浦大輔選手（現監督）の手形		関内駅近くベイスターズ通りにある日本一記念モニュメント「煌」。その中から三浦監督の手形がマーカーになっています。 <b>ヒント</b>	3	1998（平成10）年の横浜ベイスターズの優勝・日本一を記念した碑で、当時の選手たちの手形が埋め込まれている。この碑が「ベイスターズ通り」の愛称の由来である。	横浜市中区常盤町1-6	
6	オリンピック記念碑		野毛山公園内。 <b>ヒント</b>	4	野毛山公園内にある東京オリンピック開催の記念碑。1964（昭和39）年に第18回東京オリンピック競技大会が開催され、横浜市では蹴球（サッカー）が三ツ沢公園球技場で、バレーボールとバスケットボール（予選）が横浜文化体育館で行われました。これを記念して1966（昭和41）年10月10日に建てられたモニュメントです。	横浜西区老松町	
7	資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK		新高島駅から徒歩1分の位置にある美の複合体験施設です。施設1F入口横のグリーンウォールがマーカーになっています。 <b>ヒント</b>	5	「S/PARK（エスパーク）」は、横浜みなとみらいに位置し、誰でも自由に訪れることができる美の複合体験施設です。最先端の研究施設である「資生堂グローバルイノベーションセンター」の1・2階にあり、「美のひらめきと出会う場所」をテーマとして「S/PARK Cafe」「S/PARK Studio」「S/PARK Beauty Bar」「S/PARK Museum」の4つのコンテンツを擁しています。	横浜西区高島1丁目2-11	開館時間：9:00～21:00 （土曜・祝日は9:00～18:00） 日曜定休日 注：現在は営業時間・内容を変更して、営業しています。 詳細は <a href="#">こちら</a>
8	星川駅		星川駅2F南口付近にポスターを掲出しています。 <b>ヒント</b>	5	横浜市が2002（平成14）年度から都市計画事業として進めてきた、相鉄本線の星川駅から天王町駅間の高架化が2018（平成30）年11月24日に完了しました。全線高架化後は、駅舎の工事や周辺道路整備等を行ってきました。今年度の連立事業完了に伴い、星川駅も新しく生まれ変わりました！ぜひこの機会に足を運んでいただき、ご覧ください！	横浜市保土ヶ谷区星川1	※ポスター掲出駅の詳細は <a href="#">こちら</a>
9	三ツ沢公園		三ツ沢公園内「管理センター（第一レストハウス）」にポスター掲出をしています。 <b>ヒント</b>	4	1949（昭和24）年に公開され、国体やオリンピック東京大会の会場としても使用された歴史ある運動公園です。現在、Jリーグやラグビーリーグワンなどが開催されている三ツ沢公園球技場や、日本陸上競技連盟第2種公認の陸上競技場のほか、テニスコート、馬術練習場、平沼記念体育館、県立スポーツ会館など多様な運動施設があります。	横浜市中区三沢西町3-1	※ポスター掲出公園の詳細は <a href="#">こちら</a>
10	横浜銀行アイスアリーナ		メインエントランスにポスターを掲出しています。 <b>ヒント</b>	4	1951（昭和26）年の開業から60年の間、多くのお客様に親しまれてきた神奈川スケートリンクは、2015（平成27）年12月に横浜銀行アイスアリーナとしてリニューアルオープンしました。新しくなったアイスアリーナは、メインリンクが国際規格の広さとなり、フィギュアスケート等の各競技大会で使用されている同じ広さのリンクです。	横浜市中区川島台1-1	※ポスター掲出施設の詳細は <a href="#">こちら</a>
11	岸根公園		岸根公園内、管理センター前の掲示板付近（柵）にポスター掲出をしています。 <b>ヒント</b>	3	横浜市営地下鉄「岸根公園」駅から徒歩1分の場所にあり、アクセスがとても便利な運動公園です。市街地でありながら、多くの木々に囲まれた憩いと癒しの空間となっており、園内には、広々とした芝生広場や篠原池のほか、野球場、県立武道館などがあります。	横浜市中区岸根町725	※ポスター掲出公園の詳細は <a href="#">こちら</a>
12	2002FIFAワールドカップ決勝戦開催地の記念碑		新横浜駅西広場の付近にある記念碑がマーカーになっています。 <b>ヒント</b>	3	2002（平成14）年に開催されたサッカー・ワールドカップの決勝戦開催地になった記念として新横浜駅前に設置されました。WorldCupの「W」とサッカーボールをモチーフにしたモニュメントです。2002（平成14）年3月に地域のライオンズクラブから港北区に寄贈されました。決勝では、2-0でブラジルがドイツを下しています。	横浜市中区新横浜2	
13	マリノス君マンホール		JR新横浜駅から新横浜駅前公園まで29か所に設置された「マリノス君」のマンホールカバー。※歩道に設置してあるので、マーカー読み取りの際、まわりには充分ご注意ください。 <b>ヒント</b>	3	横浜市は、新横浜地区のマンホール更新に合わせて、横浜F・マリノスの公式キャラクター「マリノス君」がデザインされているマンホールを設置しました。横浜マリノス株式会社が公民連携により、ホームタウンである新横浜の活性化を担ったもので、マリノス側がマンホールを製作し、寄贈しています。設置場所は新横浜駅前から日産スタジアムへ向かう歩道で、29か所以上。なお、このうち1つだけ、マリノス君がウイングをしているという遊び心も組み込まれています。	横浜市中区新横浜地区	

14	さんかくはし		マリノス通りの終端部の新横浜駅前公園のほぼ中心部にある鳥山川に架かる橋の石の橋名板がマーカーになっています。 <b>ヒント</b>	4	JR・市営地下鉄「新横浜駅」方面からF・マリノス通りの終端部にある新横浜駅前公園内の三角橋（さんかくはし）。日産スタジアムから程近く、スタジアム観戦の際に、ファンや観客が通るこの橋は、テレビドラマに起用されるなど、ファンには有名なロケ地でもあります。世界的スポーツイベントを見据え、2021（令和3）年5月に公園内の花壇の花をペコニアやサルビア、トレンシアなど約1000株も植え替えました。	横浜市港北区鳥山町	
15	横浜ラポール		バスロータリー付近ラポールグラウンド入口にポスターを掲出しています。 <b>ヒント</b>	4	1992（平成4）年に障害者のスポーツ文化、レクリエーション活動の場として設立されました。アリーナやプール、地下トラックなどがあり、数多くのパラスリートの練習拠点となっています。正式名称は、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール。	横浜市港北区鳥山町1752	※ポスター掲出施設の詳細は <a href="#">こちら</a>
16	ハマロードサポーター看板		小机駅から日産スタジアムに向かう途中の県道13号沿いの道にあるハマロードサポーター看板。 <b>ヒント</b>	3	「ハマロード・サポーター」とは地域の身近な道路を対象に、地域のボランティア団体と行政が協働して、身近な道路の美化や清掃等を行っているという制度です。看板は、JR「小机駅」近くの「新羽踏切」からつながる道路「横浜生田線」に沿って設けられているハマロードの中にあります。横浜マリノス株式会社は、この歩道で清掃活動や保全を行う「ハマロード・サポーター」になっています。	横浜市港北区小机町	